

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス 花りん

公表日 令和7年2月15日

利用児童数 令和6年10月1日 40名 回収数 27名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない			
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25	1		1		個々で車椅子の大きさが違ったり医療的ケアに必要な設備等の配置を考えながら環境設定を行いスペースの確保を行います。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	22	1		4		必要な人員は配置しており、連携をとりながら1人1人にあった支援を行えるようにしていきます。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	26			1		必要に応じてリフトなどの設備を利用し、安全に支援ができるように継続していきます。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	25			2		毎日の清掃消毒・都度の消毒を徹底し、共有物も使用後は消毒を行い清潔を保つようになっています。温度設定に注意したり、こまめに換気を行っています。職員もこまめな手洗い・消毒を徹底しています。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27					多職種の職員がおりそれぞれの専門的な視点をふまえながら支援を行っています。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25			2		支援プログラムに沿って提供し、今後も検討を繰り返しながら、子どもたちにあったよりよいプログラム内容を考えていきます。	
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	27					子どもや保護者からの聞き取りを行い、思いやニーズの把握をして作成を行っています。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24				3	子どもや保護者からの聞き取りで得たニーズや問題点を踏まえながら、具体的な支援内容の検討を行っています。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26				1		計画書はいつでも確認ができるようにしており、全職員が計画書に沿った支援を心がけています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	2		2	イベントは家族で楽しめるのでありがたいです。	今後も色々な経験ができるような内容を職員で検討をしていきます。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	5	4	1	17		近年は感染症の発生状況に伴い、交流が難しいと感じています。今度、状況を見ながら交流する機会を判断していきます。	
保 護 者 へ の	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26			1		契約時に説明を行っています。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23	1		3		計画書の説明・確認を行い、同意を得ています。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	1		7		保護者の困っている事に対して専門職が提案や助言を行っています。研修はできていません。	
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	26	1				連絡ノートに利用中の様子をごまかく記入をし、送迎時にもお話をさせて頂く事があります。共通理解ができるように継続していきます。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24	2	1			相談を受けた時は、事業所として何ができるのかを考えています。なんでも相談して頂けるような関係を築けるように努力します。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24			3		より共感的に支援を行う方法を考えていきます。	

説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	2	1	8	イベント時に保護者同士の交流が図れる機会を作っています。保護者の希望を踏まえて必要性を検討していきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	2		3	苦情があった場合は原因を考えて再発防止に努めていきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	25	1			自宅だけでなく学校や他の事業所でのコミュニケーションツールを参考にしながら意思表示が増えるような支援を心がけます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	23			3	毎月、おたよりを発行し活動の様子や来月の予定がわかるようにしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	26				現状維持していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	1		5	計画に沿って研修を行っており、研修内容をおたよりに記載していますが、周知が不十分なため、周知方法を検討していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	1		10	定期的に訓練を実施し、子どもも参加する事があります。保護者への周知方法を検討していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	24			2	個々の特性や危険な動きなどは事前に確認を行い、安全に配慮しながら支援をしていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18		1	7	なにかあった場合は保護者へ連絡するようにしています。迅速に対応ができるように心がけます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	25			1	安心・安全を配慮しながら支援を行っていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	25			1	職員との関わり・お友達との関わり・活動内容など色々な面から楽しみが見つけれられるような支援をしていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	24	2			満足して頂けるように努力していきます。